

救急医療センター



早期医療介入

現場での迅速な治療開始で救命率アップ

専門医療チーム

救急専門医と看護師による高度医療

高度医療機器

ICU並みの医療機器を搭載

ドクターカーとは、医療チームをもとへ運ぶ車両のことです。当院のドクターカーには、基本的に医師と看護師が各1名と救急救命士2名の計4名が乗車し、傷病者のもとに向かいます。ドクターカーの目的は、**早期医療介入（診療の前倒し）**です。救急車による病院搬送よりも早く医師の診察・治療方針の決定が可能となり、1分1秒を争う状態の傷病者に対して救急隊のみでは実施できない薬剤投与や高度な医療行為を提供します。医師の早期介入により**救命率の向上につながります。**

当院のドクターカーは、救急車と同様の車両を使用し、医療機器を搭載しているため、傷病者の搬送も

ドクターカーとは、医療チームをもとへ運ぶ車両のことです。当院のドクターカーには、基本的に医師と看護師が各1名と救急救命士2名の計4名が乗車し、傷病者のもとに向かいます。ドクターカーの目的は、**早期医療介入（診療の前倒し）**です。救急車による病院搬送よりも早く医師の診察・治療方針の決定が可能となり、1分1秒を争う状態の傷病者に対して救急隊のみでは実施できない薬剤投与や高度な医療行為を提供します。医師の早期介入により**救命率の向上につながります。**



ドクターカーとは、医療チームをもとへ運ぶ車両のことです。当院のドクターカーには、基本的に医師と看護師が各1名と救急救命士2名の計4名が乗車し、傷病者のもとに向かいます。ドクターカーの目的は、**早期医療介入（診療の前倒し）**です。救急車による病院搬送よりも早く医師の診察・治療方針の決定が可能となり、1分1秒を争う状態の傷病者に対して救急隊のみでは実施できない薬剤投与や高度な医療行為を提供します。医師の早期介入により**救命率の向上につながります。**

ドクターカーとは、医療チームをもとへ運ぶ車両のことです。当院のドクターカーには、基本的に医師と看護師が各1名と救急救命士2名の計4名が乗車し、傷病者のもとに向かいます。ドクターカーの目的は、**早期医療介入（診療の前倒し）**です。救急車による病院搬送よりも早く医師の診察・治療方針の決定が可能となり、1分1秒を争う状態の傷病者に対して救急隊のみでは実施できない薬剤投与や高度な医療行為を提供します。医師の早期介入により**救命率の向上につながります。**

ドクターカーの紹介・役割

ドクターカーとは、医療チームをもとへ運ぶ車両のことです。当院のドクターカーには、基本的に医師と看護師が各1名と救急救命士2名の計4名が乗車し、傷病者のもとに向かいます。ドクターカーの目的は、**早期医療介入（診療の前倒し）**です。救急車による病院搬送よりも早く医師の診察・治療方針の決定が可能となり、1分1秒を争う状態の傷病者に対して救急隊のみでは実施できない薬剤投与や高度な医療行為を提供します。医師の早期介入により**救命率の向上につながります。**

救急医療センター

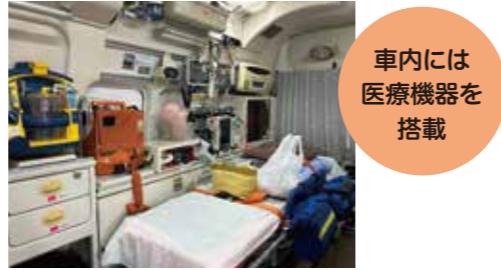
湖南・草津地区の中核病院として、24時間体制で緊急度・重症度の高い傷病者の受け入れと診療を行っています。救急搬送された方や時間外に直接来院された方、他の医療機関から紹介された方など幅広い患者さんに対応しています。

また、当院は県内に10施設ある災害拠点病院およびDMAT指定医療機関の1つです。大規模災害や多数の傷病者が発生した際には、現場での医療支援も行っています。



ドクターカー携帯資機材 医療チームが同行するため薬剤投与などの高度な医療行為を提供できます

- 人工呼吸器
- 吸引器
- 生体監視モニター
- AED
- 超音波診断装置
(エコー)
- 薬剤バック
- 骨髓針
- 気道確保セット
- 点滴セット
- 酸素ポンベ
- 外傷バック
- ・胸腔ドレナージ
- ・開胸セット、
・心臓穿刺セット
- ・輪状甲状腺切開セット

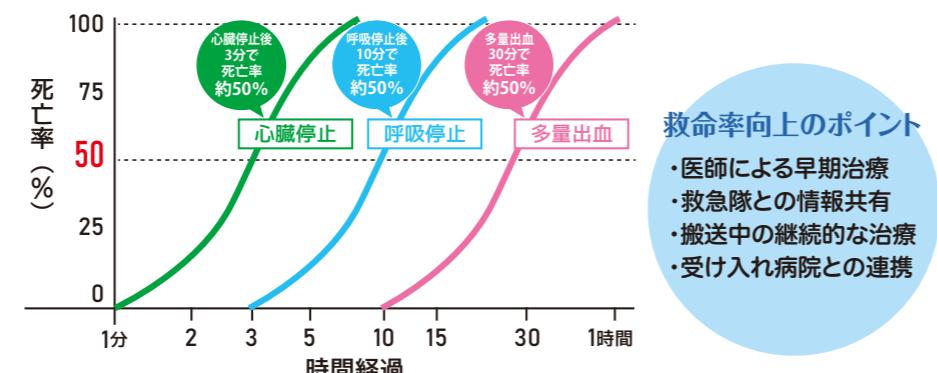


車内には
医療機器を
搭載

1分1秒でも早く 患者さんのもとへ

- ・現場での5分の診断の遅れが命に直結する
- ・初動を充実し患者を救いたい

救急医療の現場では、1分1秒でも早く治療を開始することが、患者さんの命を救うこと、また後遺症を減らすことに直結します。



- 救命率向上のポイント
- ・医師による早期治療
 - ・救急隊との情報共有
 - ・搬送中の継続的な治療
 - ・受け入れ病院との連携

Q&A ドクターカーについて教えて

Q. 診療費はかかりますか？

ドクターカーが現場に行き医師が診察及び処置した場合には、保険診療内にて往診料・救急搬送診療料、処置に対する診療費が発生します。



Q. ドクターカーがあって「本当によかった」と感じた出来事はありますか？

旅行者が心肺停止となり、当院のドクターカーが出動。現場で救命処置を施し心拍が再開、**担当医師が緊急のカテーテル治療の必要性を判断**。病院と連携して治療準備を進め、搬送後すぐにカテーテル治療を実施。数時間後には会話が可能となり、社会復帰も果たされました。

現場での診察と病院との連携により、迅速な治療が命を救った症例です。

ドクターカーの
サイレンと
緊急走行にご理解・
ご協力をお願いします

緊急時に安全かつ迅速に現場に
赴き、病院へ搬送するために
サイレンを鳴らします。
ドクターカーは道路交通法に基
づいた緊急車両です！

病院
到着



搬送



車両
収容



搬送先病院に到着、申し送り

点滴などの処置をしながら
医師、看護師同乗のもと搬送

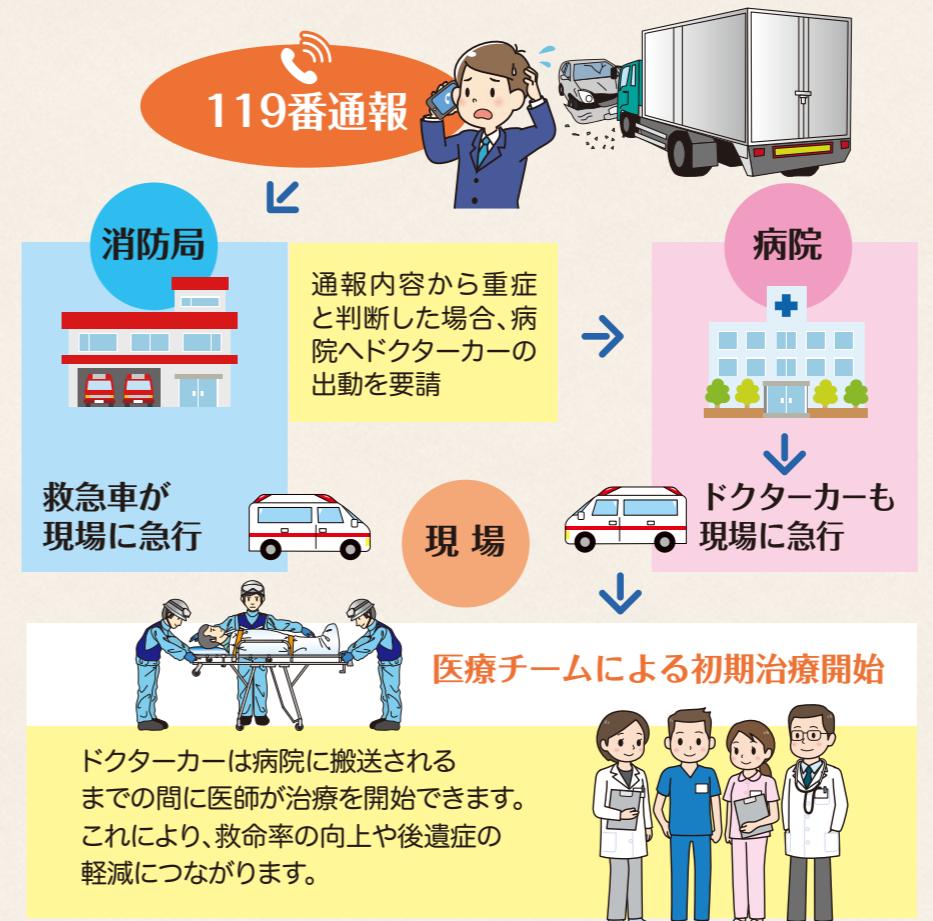
通報～出動の流れ

ドクターカーは、119番通報を受けた消防局通信指令員が重症と判断した場合に出動要請されます。事前に定められたキーワードに該当する場合、消防救急車に続いてドクターカーが同時要請されます。(同時要請)

出動要請の主なキーワード

- 心肺停止
- 呼吸困難
- 意識レベル低下
- 胸痛
- 重症交通外傷

また、先着の救急隊が傷病者に接触した際に重症でありドクターカーが必要と判断した場合も出動要請されます。(現着後要請)一方で、救急隊が軽症または救急隊のみで対応可能と判断した場合は、出動要請がキャンセルされます。なお、ドクターカーは一般市民からの要請はできません。



ドクターカー 実際の動き

土日祝を除く

平日8:30～17:00に運行



出動前の資機材確認



出動要請受け入れ



2分以内出動



車内で救急隊と情報共有
必要になりそうな物品を準備